

キーワードを入力 | Q

マイページ

購入履歴



トップ | 速報 | ライブ | 個人 | オリジナル | みんなの意見 | ランキング | 有料

新着記事 | オーサー一覧 | コメンテーター一覧

ウォール街と医療業界はブラック企業？アメリカのブラック事情とは

 田中めぐみ | 米環境・社会問題研究者
2014/3/6(木) 12:00



ブラック企業に関するニュースが盛んに報じられていますが、アメリカにもブラック企業は存在するのでしょうか。

アメリカは日本と比べて労働者保護に関する規制が緩く、雇用主は理由を問わず従業員を解雇できます(差別による解雇は雇用機会均等に関する各法で規制)。

労働基準法では最低賃金額(7.25ドル=740円)が定められているものの、外食産業など最低賃金しか支払わない企業の従業員は、その額では生活できないとして頻りに賃上げデモを行っています。

残業代に関しては、週40時間を超える労働は通常賃金の1.5倍と規制がありますが、残業時間の上限は定められていません。さらに、管理職や専門職などいわゆるホワイトカラーにはこの残業規制が適用されないため、実質的には頭脳労働者の多くが長時間のサービス残業を行っています。特に近年は所得が高くなるほど労働時間が増える傾向があり(**NY Times**)、その最たる例として、投資銀行の若手アナリストや研修医の劣悪な労働環境が問題視されています。

ウォール街で起こり始めた、過労死の連鎖

昨夏ロンドンで、バンクオブアメリカ・メリルリンチでインターンをしていた21歳の男性が、昼夜なく働いた末、自宅で過労死しました。

これを受け、ゴールドマンサックス、バンクオブアメリカ、クレジットスイスが立て続けに若手アナリストの労働時間を自主規制。JPモルガンは現在、アナリストの雇用人数の増加を検討しています(**NYTimes**など)。

ウォール街で働く若手アナリストの長時間労働は今に始まったことではなく、週100時間労働は当たり前とさえ言われています。そのうえ、激しい競争のため常に過度なストレスにさらされ、どの職場でもあることですが上司からの嫌がらせもあり、精神的に苦境に陥る人も少なくありません。

高い給料をもらっているのだから仕方ないのではという意見もありますが、アナリストの入社時の給料はそれほど高くなく、時給換算すれば最低賃金に極めて近いというのが実態のようです(**abc**など)。

さらに、昨年から今年にかけて、ニューヨーク、ロンドン、香港など世界各地で金融マンの自殺が相次いで報じられ、業界の過酷な労働環境と行き過ぎた成果主義・競争文化の是



トピックス (主要)

- 台風11号 西日本で災害級大雨恐れ
- 離婚後親権の試案先送り 自民反発
- 国の1/3冠水 パキスタン人ぼう然 ▶
- 日本ロジステックが民事再生
- おかしいな 詐欺を確信した13歳 ▶
- 不登校新聞「悩むなら読んで」
- GUCCI パロディに異議申立も失敗
- 蛭子能収 認知症で前衛的な画風に

個人アクセスランキング

- 人気のハラミは肉じゃない？ 今さら聞けない焼肉の秘密
山路力也 8/29(月) 15:09 
- 人件費を減らせて儲かるから？ ホテルが朝食でbuffet・バイキングを行う本当の理由
東龍 8/28(日) 16:33 
- 台風11号は顕著に発達し沖縄近海へ、かなり気がかりな海水温の高さ
杉江勇次 8/29(月) 10:29 
- 上海でロリータファッションをする50代の中年女性がSNSで賞賛されている、ある理由
中島恵 8/28(日) 14:22 
- 夏休みの自由研究におススメ！『走れメロス』の友情の走りを科学的に考えると……!?
柳田理科雄 8/29(月) 9:00 

非が問われ始めています([Fortune](#)など)。

しかし、投資銀行各社が行ったように、労働時間を規制することで問題は解決するのでしょうか。

先行する医療業界の試み

実は、金融業界に先立ち、医療業界が2011年に労働時間規制を行っています。

医療業界では、10年ほど前から研修医の長時間労働(一説では週120~30時間)と過労による医療ミスが問題視されており、2011年にアメリカの医療研修プログラムを統括する医学大学院教育評議会(ACGME)が、研修医の労働時間を週80時間までと制限しました。

ところが、規制の施行から3年が経ち、多くの研究者が追跡調査を行った結果、研修医の睡眠時間が増えたわけでも、幸せを感じられるようになったわけでも、空いた時間にたくさん勉強するようになったわけでもなく、逆に制限時間内に規制以前と同じ量の業務を詰め込もうとするため、治療の質が改善しないどころか、経験が必要とされる外科手術で明らかな技術の低下が見られることが判明しました。当の研修医も、半数近くがこの規制に反対しています。(NY Timesなど)

[ニューヨークタイムズ紙](#)でコラムを書くポーリーン・チェン医師は、研修医の健康を維持し、且つ治療の精度を上げるためには、労働時間を規制するよりも、研修医の人数増加、専門分野の早期絞込みなどによる労働負荷の削減、研修システムの効率化などが必要だろうと述べています。

助け合いの精神を取り入れる投資銀行

そして、もうひとつ参考になりそうなのは、ゴールドマンサックスの社風です。

厳しい労働環境で知られる投資銀行でありながら、同社はフォーチュン誌の「働きたい企業ランキング100」で45位にランクインしています。このランキングは社員の意識調査を元に作られたもので、同社はランキングが開始された1998年以来毎年100位以内に入っている数少ない優良企業のひとつとされています。

[フォーチュン誌](#)によると、同社が社員から支持されている理由のひとつは、ストレス管理をしっかりと行っていることだそうです。「回復力週間」と題して、ストレスの管理法や幸福感、仕事とプライベートのバランスなどに関する指導を一週間にわたり行い、本社ビル内のフィットネスクラブ(有料)ではピラテスや太極拳など70ものクラスを開催し、フィジカルセラピーや医療センターも社内に用意しています。

そして、もうひとつ支持されているのは、競争文化が蔓延る投資銀行でありながら、限りなく競争を排除していることです。どんなに優秀でも自己中心的な人は採用せず、社員同士がチームとして協力し合う文化を浸透させているとのこと。もちろん、成果主義ですからいつ解雇されるかわかりませんし、胃がいれんを起こす人や夜中に叫びながら目を覚ます人もいそうですから、常時強いプレッシャーに晒されていることは間違いないでしょう。しかし、他人ではなく自己との戦いであれば、極限まで追い詰められることはないのかもしれない。

投資銀行も医療業界も法を犯しているわけではありませんが、人間の限界を超える労働慣行は改められるべきでしょう。



[↑ ページ上部へ戻る](#)

結局のところ、どの企業をブラックと感じるかは個々人の価値観なのでしょうから、インターンシップや社員との面談などで入社前に企業との相性を見定めることが重要なかもしれません。

ブラック企業は、日本特有の雇用形態から欧米型への変化の過程で起こった歪みとされていますが、アメリカでも“昔はこの程度の長時間労働は当たり前だった”と嘆く中高年層は多くいますし、ゴールドマンサックスのように日本的な助け合い文化を取り入れる企業もあります。日米共に、“古き良き”昔の社会に戻ることはできないのでしょうか、企業も個人も変化に適応していくしかないのでしょうか。



田中めぐみ
米環境・社会問題研究者

米ニューヨーク在住、米環境・ソーシャルビジネス・政策のリサーチ・コンサルタント。ハーバード大学エグゼクティブエデュケーション サステナビリティリーダーシップ修了。慶應義塾大学商学部卒業後、経営コンサルティング会社アクセンチュア勤務を経て渡米。ニューヨーク州立ファッション工科大学卒業後、02年米国にて起業。当初米小売・ファッション市場の調査・コンサルティングを行うが、社会課題解決の必要性に目覚め、以来持続可能な社会の実現に向けて取り組む。著書『サステイナブルシティ ニューヨーク』『グリーンファッション入門』(織研新聞社)、共著書『エコデザイン』(東京大学出版会)、訳書『ターゲット』(商業界)。

田中めぐみの最近の記事

[もっと見る](#)



アメリカで需要急増中の「代替肉」、肉市場を席捲するか
2020/9/11(金) 9:00



新型コロナ感染拡大、米ニューヨークで何が起きているのか
2020/3/30(月) 9:02



米国で電子タバコによる死者急増、背後に潜む様々な社会問題
2019/11/15(金) 9:00



懸念されるアパレル労働者の安全性、欧米企業によるバングラデ…
2018/12/26(水) 12:00

あなたにおすすめの記事



iPhoneにバッテリー残量表示機能が帰ってくる？ iOS 16ベータ版で復活が確認される

篠原修司 8/30(火) 21:31



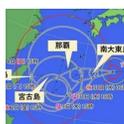
ウクライナ空軍がMiG-29戦闘機によるAGM-88対レーダーミサイルの使用映像を公開

JSF 8/30(火) 20:59



中国人経営者が稲盛和夫氏を尊敬する理由 著書は書店に平積み、大ベストセラーに

中島恵 8/30(火) 20:12



西進台風11号沖縄へ 大東島では住宅倒壊のおそれも

崎濱綾子 8/30(火) 20:02



この2日間で正念場の筒香嘉智——菊地慶剛のスポーツメディア・リテラシー